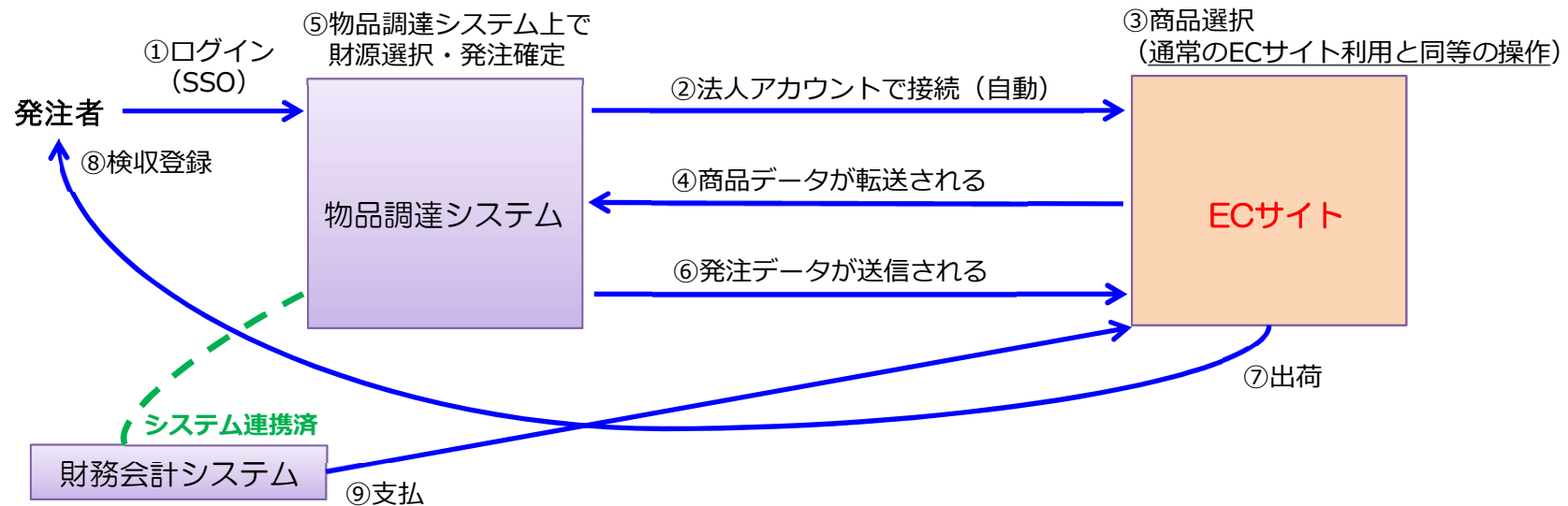


物品調達システムのパンチアウト連携機能について

大 阪 大 学
財 務 部 財 務 課



【物品調達システムパンチアウト連携機能の概要】

1. 発注者が物品調達システム上でECサイトへのリンクをクリック
2. 物品調達システムはECサイトに対してcXML(PunchOutSetupRequest)をPOST送信
3. ECサイトはメールアドレスによる認証を行い、ショッピングカートURLを含んだレスポンスを物品調達システムへ返信
4. 物品調達システムは発注者に対してショッピングカートURLのリンクを表示
5. 発注者はECサイトのショッピングカートに商品を入れ、「チェックアウト」ボタンをクリック
6. ECサイトはcXML(PunchOutOrderMessage)を物品調達システムに対してPOST送信
7. 物品調達システムは受け取ったcXMLを基に発注情報を作成
8. 物品調達システムはECサイトに対してレスポンスを返す
9. 物品調達システムは発注者に対して、チェックアウト完了画面を見せる
10. 発注者は物品調達システムに戻り、チェックアウトした発注情報を閲覧。支払い財源を指定し、入力完了、発注確定
11. 物品調達システムはECサイトに対してcXML(OrderRequest)をPOST送信
12. ECサイトは受け取ったcXMLを検証し、レスポンスを返す。物品調達システムは発注者に対して発注完了画面を見せる
13. ECサイトは受注処理を行い発注者に対して、受注メールを送信する。同時に、物品調達システムに対してcXML(OrderConfirmation)をPOST送信する。※cXML送信は必須ではない
14. ECサイトは発注者に対して発送情報をメール送信する。同時に、物品調達システムに対してcXML(ShipmentConfirmation)をPOST送信する。※こちらはオプション機能であり、メール送信およびcXML送信は必須ではない。